

むし歯の進行

子どもの歯の特徴は乳歯から永久歯に歯がはえかわることです。乳歯のときにむし歯が多いと、むし歯菌が増えている状態の中に永久歯がはえてくるので、永久歯もまたむし歯になりやすくなります。乳歯は永久歯よりも弱いため、いったんむし歯が発生すると、あっという間に進んでしまうのです。

C0 むし歯の始まり 観察が必要

表面が浅く溶け初期の状態。表面が白く濁ったり、溝が茶色になったりしますが、見ためにはほとんどわからない。削らずに再石灰化を促して、観察をする。

C1 痛みを伴う 自覚症状なし

歯の表面に白い斑点となって現れ、だんだん黒ずんでくる。奥歯では溝に沿って白いスジ状になることがある。

C2 冷たい水や風が 歯にしみる

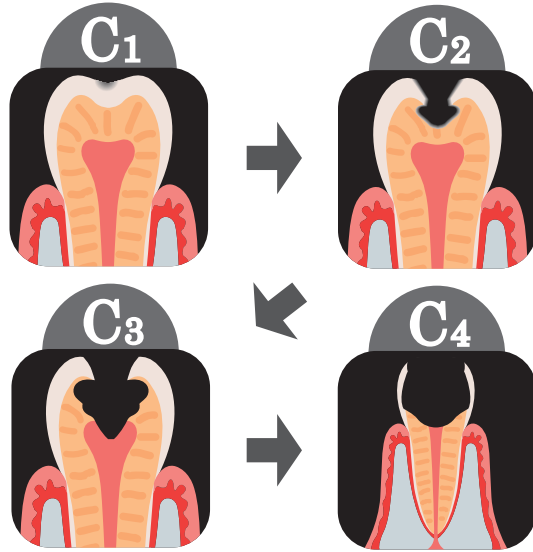
むし歯は、エナメル質と象牙質との境にそって、横に広がることが多く、広い範囲を削らなければならないことがある。

C3 熱いものもしみ ズキズキ！

歯髄を取ると歯はもろくなる。しかし、歯髄はデリケートで、炎症をおこすと治りにくく腐りやすいので、取らざるをえない場合が多い。

C4 歯の根だけ残る 末期症状

以前治療した歯から重症化することが多い。歯の根までむし歯になるか、化膿していると抜歯。



むし歯は気づかぬうちに進行しているため、痛くなってからでは手遅れです。定期的に歯科検診を受け、初期の段階で虫歯を見つけてみましょう。

子どものおやつ

「むし歯になるからおやつはダメ！」ではありません。おやつの内容を考え、**まった時間**に与えることが必要なのです。

★むし歯になりにくい食物

- ・くだもの（りんご・イチゴ）
- ・野菜ステック（セロリ、にんじん）
- ・クラッカー
- ・ミルクゼリー
- ・ふかし芋・干し芋
- ・キシリトールガム



KOMIYA DENTAL NEWSLETTER

6 2001年 月号



庭のアジサイがきれいになる梅雨の季節です。少々うっとうしいですが、この恵みの雨があればこそおいしいお米や野菜が育ちます。とは言え、暑いとついアイスキャンディーやアイスクリーム・清涼飲料水を食べ過ぎ飲み過ぎてしまいます。また汗をかいた後には、「体によい」と、スポーツ飲料を飲みすぎてしまいます。こうした製品には、ほとんど全てに大量の砂糖が含まれていて、たちまちむし歯をつくってしまうことになりかねません。ふだんからむし歯予防にがんばっている努力が無駄にならないよう、飲み物は成分表示をよく見て、注意して選びましょう。砂糖はやはりむし歯をつくる主要な原因です。

毎月保険証の提示に御協力頂きありがとうございます。
このニューズレターは当院のオリジナルで毎月発行しています。

☆診療日変更のお知らせ☆

- 6月 6日(水)・・・ 午前は休診
- 6月30日(土)・・・ 矯正歯科のみ診療
- 7月20日(金)～22日(日)・・・ 連休
- 8月12日(日)～19日(日)・・・ 夏期休診
- 8月23日(木)・・・ 診療します
- 8月24日(金)・・・ 休診



〒125-0041 葛飾区東金町1-45-2 ハヤシ駅前ビル2F
☎ 03-5699-8888